



通信

みんなをつなぐ情報誌

2026年9月号 No. 371

編集・発行/いむた小児科

〒830-0037 久留米市諏訪野町 2284

☎ 0942-30-7611 fax 0942-30-7612

CONTENTS

☆子宮頸がんワクチン

☆小児のてんかん／発達障害について

☆野外で遊ぼう(久留米の果物狩りスポット)

☆今月の診療予定／予防接種

ホームページ: <https://www.imuta.com>

女性には乳がんや子宮頸がんなどの特有の疾患があります。疾患に罹りにくくする、罹っても重症化を防ぐには、これらをしっかり認識して正しい予防を行うことが大切です。子宮頸がんは子宮の出口付近に発生するがんで、ヒトパピローマウイルス(HPV)の感染により起こります。日本では毎年一万人以上の人が発症し約三千人が死亡している、油断のできない疾患。たとえ命を取り留めても子供が生めなくなるなど、発症した時のリスクは甚大です。近年、HPVワクチン未接種・未発症の妊婦から産まれた子が、出生時の母親由来のHPV感染が原因で肺に腫瘍ができた2例の報告がありました。HPVが羊水に含まれていて、出産直後に泣いた際に羊水を吸い込んで肺に入り込んだようです。子は

子宮頸がんワクチン

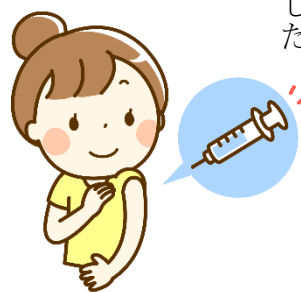
治療の末助かりましたが、母親はいずれも子宮頸がんで亡くなっています。HPVは皮膚や粘膜に感染するウイルスで、200種類以上存在します。その中で子宮頸がんを起ししやすい型(高リスク型)に対してワクチンが作られています。小学6年生〜高校1年生に相当する女性は公費で接種が受けられます。国内で定期接種に使用されるワクチンは、26年度から9価ワクチンに統一されました。

出産時



がん細胞が羊水に混じる

羊水



このワクチンは、子宮頸がんの原因ウイルスの80〜90%を予防します。日本の今の定期接種対象は女性のみですが、HPVは男性から女性に移るとされて、海外では男性も定期接種している国もあります。男性もHPVで咽頭がんや肛門がんのリスクが増えるため、男女ともに接種することには意味があります。また、男女に接種を実施している国では、子宮頸がんの発症数が顕著に下がっているとの報告があります。ワクチン接種は若い年齢ほど免疫が付きやすいと言われます。対象年齢になったら早めに受けましょう。15歳未満は2回、15歳以上は3回の接種です。不安があるときは、気軽にご相談ください。



(9月のカレンダー)

日	月	火	水	木	金	土
		1 ★	2 ★	3 ★	4 BCG	5
6 休	7	8 ★	9 ★	10 ★	11 BCG	12
13 休	14	15 ★	16 ★	17 ★	18 BCG	19
20 休	21 休	22 当	23 休	24 ★	25 BCG	26
27 休	28	29 ★	30 ★			

★印(予防接種・乳幼児健診)

9月の当番医

6日/長井小児科医院(天神)
13日/日吉いのうえ小児科(日吉)
20日/きむらアレルギー・こどもクリニック(野中)
21日/井上医院(榎原)
22日/いむた小児科(諏訪野)
23日/はるこどもクリニック(新合川)
27日/田中地平小児科(津福今)

(夜間休日: 聖マリア病院)

#8000 (小児救急医療電話相談)



流行性角結膜炎は、アデノウイルスによる眼の感染症で、主な症状としては目のむくみや充血、涙や目脂(めやに)が出るなどがあります。感染力が大変強く、家庭内感染などを起こしやすいです。子ども達は目の違和感に耐えられず手で触ってしまい、そのまま他のところも触ることが特に多いので、感染を広げやすいと言えます。できるだけ目は直接触らせないようにしましょう。また、症状があるときは早めに受診するようにしてください。

INFORMATION

いむた小児科

院長 伊牟田富佐恵
(小児科専門医認定医)

診療受付: 月曜〜土曜
8:30〜12:00、14:00〜17:30
土曜 ~17:00

※予防接種のある日は
午後3時頃からの診療です。
休診日: 日曜・祝祭日



ー事前にご予約くださいー

☆予防接種
毎週、火・水・木・金
(14:00〜15:00に実施)

☆乳幼児健診(個別)
毎週、火・水・木
土曜も月2回程行っています

他の日時もご相談ください。

今月のお知らせ

◆22日(火)は当番医のため、平常通りの時間帯で診療いたします。

◆乳幼児健診は火・水・木曜と、土曜(9月は12日、26日)に行います。ご希望の方は予約をお願いします。

◆駐車場は医院横(4台)、医院東側30mに大型駐車場がありますので、混雑時はこちらをご利用ください。



明細書の発行状況に関する事項
領収書の発行の際に個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行しております。不要な方はお申し出ください。

電子的診療情報連携について
オンライン資格確認等システムにより取得した診療情報・薬剤情報等を診察室で閲覧・活用できる体制を整えています。マイナ保険証の利用にご協力をお願いいたします。



流行性角結膜炎が増加
最近、流行性角結膜炎が福岡県内で急増しているようです。

流行性角結膜炎は、アデノウイルスによる眼の感染症で、主な症状としては目のむくみや充血、涙や目脂(めやに)が出るなどがあります。感染力が大変強く、家庭内感染などを起こしやすいです。子ども達は目の違和感に耐えられず手で触ってしまい、そのまま他のところも触ることが特に多いので、感染を広げやすいと言えます。できるだけ目は直接触らせないようにしましょう。また、症状があるときは早めに受診するようにしてください。